

令和 5 年度

事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

公益財団法人 医療研修推進財団

令和5年度事業報告

目 次

I	事業概要	1
II	総務報告	1
	1. 理事会の開催	1
	2. 評議員会の開催	2
	3. 賛助会員の状況	3
	4. 事務局の状況	4
III	事業報告	4
	1. 医療従事者講習会事業	4
	(1) 医療関係職種実習施設指導者等養成講習会	4
	1) 診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会	4
	2) 診療放射線技師新人研修会	4
	3) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会	5
	2. 臨床研修医研修支援事業	5
	(1) マッチングの実施	5
	(2) 医療研修情報提供事業の実施	6
	(3) 臨床研修病院ガイドブックの提供	6
	3. 言語聴覚士資格付与事業	6
IV	組織	7
	1. 役員等名簿	7
	2. 評議員名簿	7
	3. 事務局	8
○	参考資料（別紙）	
	1. 研修事業の状況	10
	2. マッチング事業の実施状況	15
	3. 言語聴覚士の国家試験、免許登録	18

I 事業概要

当財団は、医療従事者に対する研修の実施、支援、研究開発等を目的に厚生労働省主管の団体として平成7年10月に設立された。また、平成10年9月30日には言語聴覚士法の規程に基づき指定登録機関並びに指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、言語聴覚士資格付与事業を行っている。さらには公益法人制度改革により平成24年4月1日から公益財団法人として認可され、具体的には医療従事者講習会事業、臨床研修医研修支援事業及び言語聴覚士資格付与事業を行っている。

1. 医療従事者に対する講習会、研修支援および資格付与事業

医療従事者講習会事業

- (1) 診療放射線技師臨床実習指導者講習会を開催
- (2) 診療放射線技師新人研修会を開催
- (3) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会を開催

臨床研修医研修支援事業

- (1) マッチングを実施
- (2) 医療研修情報の提供
- (3) 臨床研修病院ガイドブックの提供

言語聴覚士資格付与事業

- (1) 言語聴覚士国家試験を実施
- (2) 言語聴覚士免許登録

II 総務報告

1. 理事会の開催

(1) 第33回理事会

開催日 令和5年5月31日(水)
開催場所 Web開催 当財団会議室(事務局)

出席役員等 議決に必要な出席者数 6名 出席者理事7名 監事2名
議題

議決事項

- 1) 「令和4年度事業報告及び附属明細書の承認」の件
- 2) 「令和4年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件

報告事項

- 1) 第32回理事会以降の職務執行及び財務状況
- 2) その他

(2) 第34回理事会

開催日 令和6年3月4日（月）

開催場所 集合及びWeb開催 当財団会議室（事務局）

出席役員等 議決に必要な出席者数 6名 出席者理事10名 監事2名
議題

議決事項

- 1) 「令和6年度事業計画書及び収支予算書等の承認」の件
- 2) 「資金調達及び設備投資の見込み」の件
- 3) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件

報告事項

- 1) 第33回理事会以降の事業執行の状況
- 2) その他

2. 評議員会の開催

(1) 第22回評議員会

開催日 令和5年6月21日（水）

開催場所 Web開催 当財団会議室（事務局）

出席役員等 議決に必要な出席者数 5名 出席者評議員8名 監事2名
第1号議案終了後 出席者評議員9名 監事2名

議題

議決事項

- 1) 「評議員の選任」の件
- 2) 「令和4年度事業報告及び附属明細書の承認」の件
- 3) 「令和4年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附

属明細書並びに財産目録の承認」の件
報告事項

- 1) 理事会の議決内容について
- 2) その他

(2) 第23回臨時評議員会

評議員会の決議があったものとみなされた日 令和5年8月17日(木)

評議員数 10名(全員同意)

評議員会の決議があったものとみなされた事項

- 1) 「理事の選任」の件

3. 賛助会員の状況

賛助会員は、令和6年3月31日現在の賛助会員数は、法人10法人、企業10社であった。

4. 事務局の状況

事務局員は、令和6年3月31日現在の職員数は10名である。

Ⅲ 事業報告

1. 医療従事者講習会事業

(1) 医療関係職種実習施設指導者等養成講習会

1) 診療放射線技師臨床実習指導者講習会

診療放射線技師の養成教育に従事している実習指導者に対し、診療放射線に関する最新の知識、技術を習得させ、実習指導者としての資質を高め、たうえで実習を効果的に行い、診療放射線技師の資質の向上を図ることを目的に講習会を実施。

①主 催 (公財)医療研修推進財団

②後 援 (公社)日本診療放射線技師会

③開催場所・日時

ア. Web開催 当財団会議室等(事務局)

令和5年 8月 5日～ 8月 6日(2日間)

イ. Web開催 当財団会議室(事務局)

令和5年 9月23日～ 9月24日(2日間)

ウ. Web開催 当財団会議室(事務局)

令和5年10月14日～10月15日(2日間)

エ. Web開催 当財団会議室(事務局)

令和5年11月25日～11月26日(2日間)

④修了者

ア. 96名 イ. 98名 ウ. 95名 エ. 95名

2) 診療放射線技師新人研修会

新人診療放射線技師の就職後に臨床現場で要求される業務遂行能力が益々高まってきている状況を踏まえ、基本的な知識不足や技術不足が原因となって引き起こすヒヤリハット(インシデント)等の事例学習、院内感染防止の基礎学習、放射線安全管理基礎学習を習得させ、診療放射線技師としての資質並びに臨床実践力の向上を図ることを目的に講習会を実施。

- ①主 催 (公財) 医療研修推進財団
- ②共 催 (公社) 日本診療放射線技師会
- ③開催場所・日時
 - ア. Web開催 当財団会議室 (事務局)
令和5年6月24日～6月25日 (2日間)
 - イ. Web開催 当財団会議室 (事務局)
令和5年7月29日～7月30日 (2日間)
- ④修了者
 - ア. 48名
 - イ. 18名

3) 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設の教員等の養成確保を図るため、現在養成施設の教員等として勤務している者及び今後養成施設の教員等となることを希望する者に対し、より高度な知識及び技能を修得させ、併せてリハビリテーションの質の向上に資することを目的に講習会を実施。

- ①共 催 厚生労働省、(公財) 医療研修推進財団
- ②協力団体 (公社) 日本リハビリテーション医学会
(公社) 日本理学療法士協会
(一社) 日本作業療法士協会
(一社) 日本言語聴覚士協会
全国リハビリテーション学校協会
- ③開催場所・日時
 - Web開催 当財団会議室 (事務局)
 - 令和5年8月14日～9月 2日 (18日間)
- ④修了者数 153名

2. 臨床研修医研修支援事業

(1) マッチングの実施

臨床研修希望者と研修病院との双方の希望を踏まえて、コンピュータシステムにより研修希望者と研修病院の組合せを決定する事業及びマッチングシ

システムの運用・開発、研修病院の情報提供、医学生の就職相談等の事業を実施した。

(2) 医療研修情報提供事業の実施

医療研修情報システムによる臨床研修などの説明会や研修医募集などの告知の場を提供、診療情報として訴訟事例に学ぶ治療上の責任等についての情報提供並びに死亡診断記入マニュアルの提供を行った。

(3) 臨床研修病院ガイドブックの提供

臨床研修希望者が必要としている各臨床研修病院の情報をより具体的に掲載し、研修病院の選択及び見学、受験の一助となるべき掲載項目を厳選、強化し「臨床研修病院ガイドブック」を臨床研修協議会監修の下に、DVD-ROM版とインターネットで提供した。

3. 言語聴覚士資格付与事業

言語聴覚士法に基づき指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働省の指定を受け、第26回言語聴覚士国家試験を令和6年2月17日に全国6地区の試験会場で実施し、その合格発表を令和6年3月26日に行った。

合格者の申請に基づいて免許登録を行い、免許証明書を交付した。

また、申請に基づいて免許証明書の再交付、書換えの事務を行った。

(1) 第26回言語聴覚士国家試験を、次のとおり実施した。

試験日	令和6年2月17日(土)
試験地	北海道、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県
受験者数	2,431名
合格発表	令和6年3月26日(火)
合格者数	1,761名 72.4%

(2) 免許登録

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの登録者数は、1,273名であった。

登録者数 令和6年3月31日現在 40,747名

IV 組織（令和6年3月31日）

（敬称略・五十音順）

1. 役員等名簿

理事長	河邊 博史	慶應義塾大学名誉教授
常務理事	福井 次矢	東京医科大学茨城医療センター病院長、 京都大学名誉教授
理事	池田 康夫	学校法人根津育英会武蔵学園学園長、 慶応義塾大学名誉教授
	釜菴 敏	日本医師会常任理事
	北村 聖	公益社団法人地域医療振興協会顧問
	楠岡 英雄	独立行政法人国立病院機構理事長
	園田 孝志	日本病院会副会長
	伴 信太郎	中津川市地域総合医療センター長、 愛知医科大学特命教育教授
	深浦 順一	国際医療福祉大学大学院教授
	森山 寛	東京慈恵会医科大学名誉教授
	矢崎 義雄	東京医科大学理事長
監事	黒川 行治	一般財団法人産業経理協会会長、 慶應義塾大学名誉教授
	小澁 高清	小澁公認会計士事務所所長

2. 評議員名簿

網本 和	前公益社団法人日本理学療法士協会常務理事
上田 克彦	公益社団法人日本診療放射線技師会会長
岡 真由美	川崎医療福祉大学教授
尾賀 義憲	三菱電機株式会社社会環境事業部長
神定 守	恵比寿一丁目クリニック院長
絹川 常郎	独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 名誉院長
清水 貴子	社会福祉法人聖隷福祉事業団顧問
立石 雅子	一般社団法人日本言語聴覚士協会副会長
山本 伸一	一般社団法人日本作業療法士協会会長

3. 事務局

事務局長

総務部

研修事業部

システム開発部

試験登録部

(別紙)

参 考 資 料

1. 研修事業の状況

研修事業	目的	実施期間	実施場所	参加者数	備考
診療放射線技師臨床実習指導者講習会	実習指導者等の養成	令和5年 8月 5日～ 8月 6日(2日間) 令和5年 9月23日～ 9月24日(2日間) 令和5年10月14日～10月15日(2日間) 令和5年11月25日～11月26日(2日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室) 同上 同上 同上	96名 98名 95名 95名	主催 (公財)医療研修推進財団 後援 (公社)日本診療放射線技師会
診療放射線技師新人研修会	臨床実践能力の向上	令和5年 6月24日～ 6月25日(2日間) 令和5年 7月29日～ 7月30日(2日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室) 同上	48名 18名	主催 (公財)医療研修推進財団 共催 (公社)日本診療放射線技師会
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会	養成施設の教員の養成	令和5年 8月14日～ 9月 2日(18日間)	WEB開催(事務局:医療研修推進財団会議室)	153名	共催 厚生労働省、(公財)医療研修推進財団 協力 (公社)日本リハビリテーション医学会 (公社)日本理学療法士協会 (一社)日本作業療法士協会 (一社)日本言語聴覚士協会 全国リハビリテーション学校協会

診療放射線技師 臨床実習指導者講習会カリキュラム【第27回(令和5年度)】

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 後援:公益社団法人 日本診療放射線技師会

実施方法:オンライン(Zoom)

	7:45	8:45	9:00	10:30	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	19:30
1日目 令和5年 8月5日 9月23日 10月14日 11月25日 (土曜日)	受付	開講式	① 診療放射線技師養成施設における臨床実習制度の理念と概要 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	休憩	② 臨床実習の到達目標と修了基準 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	③ 臨床実習の到達目標と修了基準 グループ討議と発表 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	休憩	④ 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	休憩	⑤ 臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案 グループ討議と発表 鈴鹿医療科学大学 武藤 裕衣	
			90	10	90	60	90	10	90	10	180	
2日目 令和5年 8月6日 9月24日 10月15日 11月26日 (日曜日)		⑥ 実習指導者およびプログラムの評価 鈴鹿医療科学大学 松浦 佳苗	⑦ 実習指導者およびプログラムの評価 グループ討議と発表 鈴鹿医療科学大学 松浦 佳苗	昼休	⑧ 臨床実習指導者の在り方(ハラスメント防止を含む) 8/6、10/15 昭和大 渡邊 裕之 9/24、11/26 昭和大江東豊洲病院 高橋 俊行	休憩	⑨ 臨床実習指導者の在り方(ハラスメント防止を含む) グループ討議と発表 8/6、10/15 昭和大 渡邊 裕之 9/24、11/26 昭和大江東豊洲病院 高橋 俊行		17:50	閉講式	18:10	
		90	10	90	60	90	10	180				

※ 講師名(敬称略)

診療放射線技師 新人研修カリキュラム【令和5年度(第12回)】

主催:公益財団法人 医療研修推進財団 共催:公益社団法人 日本診療放射線技師会

実施方法:オンライン(Zoom)

	9:00	9:10	10:10	10:40	12:10	13:10	14:40	14:50	16:20	16:30	18:00
1日目 令和5年 6月24日 7月29日 (土曜日)		受付	開講式	① 職業倫理と医療関係法令 新潟医療福祉大学 児玉 直樹	昼休	② 医療安全と感染防止(リスクマネジメントを含む) 上尾中央総合病院 佐々木 健	休憩	③ 患者接遇と体位変換技術 国際医療福祉大学 市川 重司	休憩	④ チーム医療の推進と診療放射線技師の役割 昭和大学病院 加藤 京一	
		60	30	90	60	90	10	90	10	90	
2日目 令和5年 6月25日 7月30日 (日曜日)	⑤ 気管支解剖講座 帝京大学 富田 博信		休憩	⑥ 医療機器の安全管理 東京北医療センター 菊地 克彦	昼休	⑦ 社会人としてのマナーとコミュニケーション技術 順天堂大学静岡病院 中村 登紀子	休憩	⑧ 日本診療放射線技師会の生涯教育制度 多根総合病院 川守田 龍	閉講式		
		90	10	90	60	90	10	60	30		

※ 講師名(敬称略)

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会カリキュラム

区分	科目	時間数	内容
教職の意義等に関する科目	教員論	8	教師に求められる資質能力と役割、倫理性を理解する。
教育の基礎理論に関する科目	教育原理	8	「教育」に関する歴史・思想・理念及び「教育」という営みの意義と内容を理解する。併せて、行政的側面から教育制度論を学ぶ。
	教育心理学	10	学習者の心理的特徴を理解する。
	教育と社会・制度	10	教育に関する社会的・制度的・経営的な知識を身に付ける。
教育課程及び指導法に関する科目	教育方法論	14	教育方法の理論と方法を理解する。さらに学生に対する教育評価と教員に対する教育評価の在り方を学ぶ。
	道徳教育論	8	道徳教育の意義と内容を理解する。教育・研究における倫理・指導者-学生間のハラスメント理解を含む。
	教育方法演習	12	教育方法学を踏まえ、模擬授業等を通して、実践的な授業のあり方を実践的に理解する。
学生指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	学生指導及び進路指導論	8	学生指導及び進路指導の意義と内容を理解する。
	教育相談論	10	教育相談の意義と内容を理解する。
その他の教育論に関する科目	青年心理学	8	青年の心理的特徴を理解する。
	情報リテラシー論	10	情報活用能力と情報に対する批判的思考の意義と内容を理解する。
	国際理解教育論	8	グローバル化・多様化する社会における国際理解の意義と内容を理解する。
リハビリテーション領域の教育に関する科目	臨床教育学	8	教育機関での学生の管理ならびに、臨床実習での指導者の在り方について理解する。時代により変化する臨床実習での学生の管理ならびに、人間行動の科学的な分析を学ぶ。
	多職種連携教育論	6	多職種連携における問題点と解決策、コミュニケーションの在り方を理解する。
	特別講義	4	その時代の保健・医療・福祉に関するトピックスを理解する。
合計		132	

(1時間=60分)

第50回（令和5年度）理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

講 師 一 覧

科 目	講 師	時間数
教員論	みついし はつお 三石 初雄 東京学芸大学 名誉教授	4
	なりた きいちろう 成田 喜一郎 東京学芸大学 大学院教育学研究科 個人研究員	4
教育原理	よねやま みつのり 米山 光儀 田園調布学園大学 副学長	8
教育心理学	たかぎ さちこ 高木 幸子 常磐大学 人間科学部 教授	10
教育と社会・制度	かわむら あきら 川村 光 関西国際大学 教育学部 教授	10
教育方法論	なかむら あきひと 中村 瑛仁 京都教育大学 教育学部教育学専攻 講師	14
道徳教育論	たるい まさよし 樽井 正義 慶應義塾大学 名誉教授	8
教育方法演習	いしい てるまさ 石井 英真 京都大学大学院 教育学研究科 准教授	12
学生指導及び進路指導論	てどり よしひろ 手取 義宏 大阪教育大学 キャリア支援センター長・教授	8
教育相談論	あしたに みちこ 芦谷 道子 滋賀大学 教育学部 教授	10
青年心理学	すぎむら ゆう 杉村 夕 医療法人社団朋木会 ささきクリニック 心理職	8
情報リテラシー論	すがぬま たいよう 菅沼 太陽 東京大学 医学教育国際研究センター 客員研究員	10
国際理解教育論	ゆもと ひろゆき 湯本 浩之 宇都宮大学 留学生・国際交流センター 教授	8
臨床教育学	すわ しげき 諏訪 茂樹 東京女子医科大学 統合教育学修センター 准教授	8
多職種連携教育論	おおしま のぶお 大嶋 伸雄 大阪河崎リハビリテーション大学 教授	6
特別講義	もんま ひろし 門馬 博 杏林大学 保健学部リハビリテーション学科 講師	4

※ 講師名（敬称略）

2. マッチング事業の実施状況

(1) 研修医マッチングの実施体制

実施主体は、医師臨床研修マッチング協議会（日本医師会、医療研修推進財団、全国医学部長病院長会議、臨床研修協議会）で、その事務局として事業を実施した。

(2) 研修医マッチングのスケジュール

6月 8日 (木)	参加登録開始
8月 3日 (木)	参加登録締切
9月14日 (木)	希望順位登録受付開始
9月28日 (木)	希望順位登録中間公表前締切
9月29日 (金)	中間公表
10月12日 (木)	希望順位登録最終締切
10月26日 (木)	組み合わせ決定発表

(3) 研修医マッチング参加の状況

参加者数	10,202名
希望順位表を登録した参加者数	9,913名
希望順位表を登録しなかった参加者数	289名
参加者が希望順位表に登録した研修プログラムの数は平均4.35プログラム（最大は999、最小は1）	
研修プログラム	1,413プログラム（参加病院数 1,029病院）
募集定員	10,895名

(4) 研修医マッチング結果の概要

組み合わせが決まった参加者数（マッチ者数）	8,968名
組み合わせが決まらなかった参加者数（アンマッチ者数）	945名
第1希望でマッチした希望順位登録者	5,770名
	（マッチ者全体の64.3%）

臨床研修病院、大学病院別 研修医マッチング結果の概要

	令和5年度				令和4年度					
	臨床研修病院		大学病院		臨床研修病院		大学病院		合計	
	(%)		(%)		(%)		(%)			
参加病院数	904	87.9	125	12.1	1,029(100%)	899	87.8	125	12.2	1,024(100%)
研修プログラム数	1,047	74.1	366	25.9	1,413(100%)	1,036	73.8	367	26.2	1,403(100%)
募集定員	6,605	60.6	4,290	39.4	10,895(100%)	6,520	60.1	4,324	39.9	10,844(100%)
マッチ者数	5,755	64.2	3,213	35.8	8,968(100%)	5,711	63.5	3,284	36.5	8,995(100%)
空席数	850	44.1	1,077	55.9	1,927(100%)	809	43.8	1,040	56.2	1,849(100%)
1位希望者数	7,518	75.8	2,395	24.2	9,913(100%)	7,477	75.3	2,447	24.7	9,924(100%)

臨床研修病院、大学病院別 参加者の希望順位表における順位と研修医マッチングの結果について

参加者の希望順位	令和5年度				令和4年度					
	臨床研修病院		大学病院		臨床研修病院		大学病院		総数	
	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)	マッチ数	(%)		
1位	4,033	69.9	1,737	30.1	5,770(100%)	4,125	69.2	1,834	30.8	5,959(100%)
2位	967	66.2	494	33.8	1,461(100%)	927	62.9	547	37.1	1,474(100%)
3位	430	52.8	385	47.2	815(100%)	389	49.6	395	50.4	784(100%)
4位以下	325	35.2	597	64.8	922(100%)	270	34.7	508	65.3	778(100%)
計	5,755	64.2	3,213	35.8	8,968(100%)	5,711	63.5	3,284	36.5	8,995(100%)

研修医マッチングの結果(参加病院の所在地による全国分布)

都道府県	令和5年度		令和4年度		マッチ者数 増減
	募集定員	マッチ者数①	募集定員	マッチ者数②	①-②
北海道	437	335	438	332	3
青森県	152	85	152	73	12
岩手県	122	66	121	67	△ 1
宮城県	227	165	226	166	△ 1
秋田県	106	55	106	69	△ 14
山形県	117	75	118	56	19
福島県	172	110	167	110	0
茨城県	247	185	240	187	△ 2
栃木県	193	133	193	159	△ 26
群馬県	144	105	144	108	△ 3
埼玉県	448	406	441	395	11
千葉県	493	459	496	465	△ 6
東京都	1,243	1,224	1,251	1,221	3
神奈川県	666	647	650	644	3
新潟県	229	119	230	130	△ 11
富山県	109	75	109	84	△ 9
石川県	133	95	131	83	12
福井県	89	38	89	46	△ 8
山梨県	81	66	80	67	△ 1
長野県	168	123	173	128	△ 5
岐阜県	187	127	188	126	1
静岡県	304	282	297	272	10
愛知県	570	538	561	519	19
三重県	164	128	157	121	7
滋賀県	126	113	127	101	12
京都府	258	252	258	255	△ 3
大阪府	647	636	634	621	15
兵庫県	410	407	411	395	12
奈良県	126	126	129	98	28
和歌山県	125	90	127	85	5
鳥取県	81	36	81	46	△ 10
島根県	75	56	77	54	2
岡山県	197	171	201	183	△ 12
広島県	207	171	202	169	2
山口県	131	72	129	97	△ 25
徳島県	74	37	76	43	△ 6
香川県	104	52	105	71	△ 19
愛媛県	139	87	140	86	1
高知県	92	56	92	66	△ 10
福岡県	413	382	419	378	4
佐賀県	84	54	83	49	5
長崎県	144	111	139	89	22
熊本県	143	100	143	91	9
大分県	107	53	107	72	△ 19
宮崎県	106	47	102	56	△ 9
鹿児島県	145	91	142	117	△ 26
沖縄県	160	127	162	145	△ 18
計	10,895	8,968	10,844	8,995	△ 27

3. 言語聴覚士の国家試験、免許登録

当財団は、平成10年9月30日、言語聴覚士法の規定に基づき、指定登録機関及び指定試験機関として厚生労働大臣の指定を受け、令和5年度においては、第26回言語聴覚士国家試験を実施した。

(1) 言語聴覚士国家試験実施状況

回数	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
第1回	4, 556	4, 003	87.9
2	1, 565	664	42.4
3	1, 908	936	49.1
4	2, 113	1, 137	53.8
5	2, 447	1, 027	42.0
6	1, 658	1, 130	68.2
7	1, 812	1, 012	55.8
8	2, 226	1, 389	62.4
9	2, 323	1, 266	54.5
10	2, 574	1, 788	69.5
11	2, 347	1, 344	57.3
12	2, 498	1, 619	64.8
13	2, 374	1, 645	69.3
14	2, 263	1, 413	62.4
15	2, 381	1, 621	68.1
16	2, 401	1, 779	74.1
17	2, 506	1, 776	70.9
18	2, 553	1, 725	67.6
19	2, 571	1, 951	75.9
20	2, 531	2, 008	79.3
21	2, 367	1, 630	68.9
22	2, 486	1, 626	65.4
23	2, 546	1, 766	69.4
24	2, 593	1, 945	75.0
25	2, 515	1, 696	67.4
26	2, 431	1, 761	72.4
合計	62, 545	41, 657	66.6

(2) 免許登録事務

○ 登録者数 40, 747名 (令和6年3月31日現在)

令和5年度 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足す
る重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和6年5月31日

公益財団法人 医療研修推進財団